

## 令和7年度 学校園評価実施報告書

加古川市立陵南中学校 校長 廣 居 洋 三

## 1 令和7年度重点評価項目

1. 自他の命を大切に、こころと身体を鍛え、健康で元気に生活する生徒の育成
2. 個別最適な学びと協働的な学びの充実を通して、確かな学力を育む授業実践
3. 道徳・人権教育を基盤に、一人ひとりが認められ大切にされる教育活動の推進
4. 学校運営協議会及び学校園連携ユニットの活用による地域とともにある学校づくりの推進
5. 学校組織力及び教職員の資質能力の向上

## 2 自己評価に係るアンケート

対 象	実施日(期間)・・・複数回実施した場合はすべて記載してください。
教職員	令和7年12月16日～令和8年1月4日
児童・生徒	令和7年12月1日～令和7年12月5日
保護者	令和7年12月1日～令和7年12月11日
地域・その他( )	

## 3 自己評価

評価日	令和8年1月8日
評価者・組織(名称)	全教職員・学校評価検討委員会
プラス面の評価	学校の情報発信が丁寧にできた。研究授業等を通じて、教職員の授業改善に向けた提案と実践ができる機会が増えた。多くの生徒が規範意識をもち、学校生活を送っている。
マイナス面の評価	生徒アンケートより、「家庭学習ができていないか」という問いに関して親の回答と乖離が見られること。マップ・写真の掲示など、校内において視覚化し、登下校時の交通ルール of 徹底をはかる。
改善方法・意見	年間を通して、教員の指導力の向上に取り組み、家庭学習充実期間などを設定する。
公表日・方法	令和8年3月10日ホームページ

## 4 関係者評価

評価日	令和8年2月12日
評価者・組織(名称)	学校運営協議会
プラス面の評価	生徒会活動や励まし支えあう生徒どうしの活動などは素晴らしい。また、困ったときに教師に相談できる生徒が多いのは素晴らしいことであると思う。生徒のアンケート結果をみると人権に関する項目ではしっかりと学べていると感じる。
マイナス面の評価	子ども達一人ひとりが抱えている悩みや問題が多様化しているので、アセスなどを活用して生徒の状況をよくつかんでもらいたい。協同的探究学習に関することも評価に入れてほしい。教員の自己評価の結果の資料も分析したい。
改善方法・意見	子ども達に寄り添った指導と、居場所づくりに努める。
公表日・方法	令和8年3月10日ホームページ

## 5 総括・次年度の課題

○交通安全や不登校対策等、学校が抱える課題を教職員が共有し、それに応じた効果的な職場研修を実施する。
○生徒の一人ひとりの実態把握に努め、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の充実を図る。